

TEGOネットだより浜田

「てご」とは、方言で「手伝う（支援する）」という意味です。

平成23年8月8日 第51号
浜田市農林業支援センター

はじめに

8月に入り「ハナエチゼン」でしょうか、かなり稲穂が垂れてきました。一方では、テレビや新聞等で、国内外の自然災害の様子が連日のように報道されています。ここ浜田市でもスポット的に大雨が降っていますが、すべてに想定外の言葉が頭につく昨今、今後天候が安定し、農産物が無事に収穫できることを願っております。

(浜田市農林業支援センター長 酒井 憲正)

1. 各支援チームからの話題

● 認定農業者支援チーム (担当: ^{まつい いなだ}松井・稲田)

全国農業コンクールで名誉賞を受賞!

7月14日、和歌山県で『第60回全国農業コンクール』が開催されました。これは、優れた農業経営を展開する生産者の取組を審査・表彰するもので、全国から集まった20代表による実績発表の結果、(有)佐々木農場(佐々木一郎社長)が上位10点に贈られる**名誉賞**(農林水産大臣賞、毎日新聞社賞)を受賞されました。



軟弱野菜の有機栽培を中心とする佐々木農場は、現在ハウス約3.2ha(95棟)、露地約80aにまで規模拡大されています。有機農業の知識と技術に加え、地元の就農希望者を研修生として受け入れ、独立に向けてサポートする取組が高く評価されたものと思います。本当におめでとうございます!

なお、次回のコンクールは来年7月に島根県出雲市で開催され、全国から多くの農業者をお迎えする予定になっています。

★ 新規就農者支援チーム (担当: ^{いなだ やまおか}稲田・山岡)

農業研修希望者 現地視察



7月23、24日に「浜田市ふるさと農業研修生」希望者の現地視察会が開催されました。ふるさと農業研修制度は平成21年度から始まり、研修を通じて農業技術を習得することを目的としています。

当日は、全国から8名の希望者が来られ、浜田市の研修受入農家を訪問し、農作業の様子などを視察されました。訪問先では「目標を決め、やる気が大事」とのお話もあり、希望者は真剣に聞き入っていました。また、自然豊かな浜田市の風景と、農業経営の厳しさ、重要さを感じることができた2日間となりました。

今回の参加者のうち、希望者は短期の研修を行い、面接後に研修開始となります。今後も当支援センターでは、浜田市で就農する方を応援していきます。

■ 集落営農組織支援チーム (担当: ^{かまはら やまおか}鎌原・山岡)

集落営農組織化塾の開催

7月15日に大田市で「集落営農組織化塾」が開催されました。

その中で「(有)三隅町農業支援センターみらい」の加藤喜六代表が「市・JA出資のサポート経営体から2階建て方式の広域組織化に向けて」という題名で事例発表されました。現在、井野地区1農場構想に向けて協議を行っており、1階は集落の合意づくりの役割を行い、2階は「支援センターみらい」が中心となり、作業受託や機械施設の所有などを行う構想をお話されました。



その他、江津市の「農事組合法人 川平みどり」や邑南町の「出羽自治会産業部」の発表がありました。

今後、組織化塾では担い手不在地域での組織化及びサポートする新たな仕組みづくりの検討を進めていくこととしています。

2. 熱中症にご注意ください！



梅雨が明けてから、気温の高い日々が続いております。このたび島根県より、農作業中における**熱中症**に対する注意喚起がありました。気象庁の3ヶ月予報によると、中国地方では今夏の平均気温が「**平年並み**」か「**高い**」との予報になっています。ほ場や施設内での作業には、十分にお気をつけください。

なお、熱中症の対策のポイントは以下のとおりです。暑い夏を乗り切り、実りの秋に備えましょう！

①**休憩をこまめにとり、十分な水分補給を行いましょ**う。

※気温の高い時間帯を外して作業することもお勧めです。特にハウス等の施設では気をつけましょ

②**帽子の着用や、汗を発散しやすい服装にしましょ**う。

③**屋内の場合は、風通しを良くするなど、温度が上がらないようにしましょ**う。

※遮光や断熱材等の利用も効果的です。

3. 「わたしの逸品」紹介コーナー（阿郷建設のブルーベリー飲料）

認定農業者の**阿郷建設(有)**（阿郷一日社長）が、弥栄町で栽培しているブルーベリーを原料とする**ブルーベリー飲料『ゆきこの瞳』**を新発売しました。

この商品は、8月6日に開催された「浜っ子夏まつり」の屋台で生果やジャムとともに販売され、ブルーベリーエキスをたっぷり使った濃厚な味わいが大好評だったそうです。

今後は、JR 浜田駅の市民サロンや、弥栄町のふるさと体験村などで販売される予定です。【1本 720ml で価格は 2,000 円（税込）】

当支援センターでは、**引き続き「わたしの逸品」を募集します**ので、地元の素材やユニークな発想を活かした加工品などの情報があればどしどしお寄せください。



4. 「全国農業担い手サミット in 長野」参加者募集！（8月22日締切）

11月15日（火）・16日（水）に、**長野県**で「アルプスに響け！ 夢ある農業」をテーマに『**第14回全国農業担い手サミット**』が開催されます。

このサミットは、全国の農業担い手が一堂に会し、相互研鑽や交流により自らの経営改善と地域農業の発展に貢献することを目的としています。昨年は島根県で開催され、当市にも全国から多数の方が集まり、地元の農家の皆さんと交流していただきました。

初日に全体会があり、その後は県内11カ所の地域交流会（情報交換会と現地視察）において担い手同士の熱心な議論が交わされます。

サミットへの参加を希望される方は、8月22日（月）までに 当支援センターにご連絡ください。

● **開催日**：11月15日（火）・16日（水）

● **会場**：長野県松本文化会館（長野県松本市）ほか

貸切バスを用意しますので交通費は不要ですが、サミットの参加費、宿泊費、食費などは自己負担となります（合計3万円程度）。詳しくは以下のリンク先をご参照ください。多数のご参加をお待ちしています。

第14回全国農業担い手サミット HP <http://www.pref.nagano.lg.jp/nousei/nouson/samit/samitmain.htm>



▲昨年度のサミットの様子
（浜田ワシントンホテルでの情報交換会）

○当情報誌は新規就農者、認定農業者、集落営農組織と関係機関の皆様に配信しています。

○ご意見、掲載要望、または配信停止をご希望される場合は下記までご連絡ください。

■ **発刊元 浜田市農林業支援センター**

〒697-0024 島根県浜田市黒川町 3741（JA いわみ中央本所分館 2 階）

TEL：0855-22-3500 FAX：0855-22-3477 E-mail：n-shien@city.hamada.shimane.jp